

令和3年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【コロナ禍の学びの変化】」実施要項

1. テーマ

With コロナ・Post コロナ社会における障害学生支援

2. 目的

障害学生支援に関わる課題点として、コロナ禍における対応に焦点を当てた情報提供や事例の紹介等を行ない、障害学生支援の充実を図る。

3. 内容

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、全国の教育機関で感染症対策を講じるとともに、教育活動の遠隔化・デジタル化が進められた。

本セミナーは、二部構成となっており、第一部ではWith コロナ・Post コロナ社会を想定した高等教育機関における障害学生支援について、プログラム(1)・(2)で視覚・聴覚障害学生を中心にオンラインでも障害学生が参加できる情報保障のあり方について講演する。

プログラム(3)ではWith コロナ・Post コロナにおける障害学生支援をテーマに、令和2年度「障害のある学生への修学支援における学生本人による効果評価に関する調査研究(JASSOプロジェクト研究)」における合理的配慮とオンライン授業に関する調査結果を報告する。その後、大学の障害学生支援コーディネーターからコロナ禍における障害学生支援の変化を、障害学生からコロナ禍における学生生活の変化について話題提供いただく。さらに、多様な障害学生から教職員に伝えたいことをショートメッセージとして配信する予定である。

第二部では視聴者参加型オンデマンド方式を採用し、登壇者からの話題提供を受けて、視聴者からの質問等をWEB上で受け付け、その内容を踏まえてプログラム(4)の登壇者によるディスカッション動画を収録・配信する。

4. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構

国立大学法人 筑波大学

5. 配信方法

YouTube「JASSO 学生生活支援事業 channel」にてオンデマンド配信します。

URL:

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7Lk55I1wvemVxyghzJLfG00qodO1wfSe>

※ 配付資料はJASSOウェブサイトからダウンロードできます。

※ 配信コンテンツには字幕を付与しております。

※ どなたでも無料でご視聴いただけます。

6. 配信期間(予定)

【プログラム(1)~(3)】

令和3年10月15日(金曜日)から令和4年3月31日(木曜日)まで

【プログラム(4)】

令和3年12月17日(金曜日)から令和4年3月31日(木曜日)まで

7. プログラム

(1) 主催者挨拶

日本学生支援機構 学生生活部

(大学) 竹田 一則 氏(筑波大学 人間系 教授)

(2) 講演「オンラインでも障害学生が参加できる情報保障のあり方」

<講演1>

(大学) 白澤 麻弓 氏(筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授)

<講演2>

(大学) 中野 泰志 氏(慶應義塾大学 経済学部 教授)

(大学) 森 まゆ 氏(広島大学 大学院 人間社会科学研究科 講師)

(3) シンポジウム「With コロナ・Post コロナにおける障害学生支援」

<話題提供1>「令和2年度JASSOプロジェクト研究の調査報告」

(大学) 佐々木 銀河 氏(筑波大学 人間系/DACセンター 准教授)

<話題提供2>「コーディネーターから見たコロナ禍における障害学生支援の変化」

(大学) 村田 淳 氏(京都大学 学生総合支援センター障害学生支援ルーム 准教授
チーフコーディネーター)

(大学) 富岡 美紀子 氏(明治学院大学 学生サポートセンター コーディネーター)

<話題提供3>障害学生から見たコロナ禍における学生生活の変化

(学生) 学部2年生

(学生) 大学院1年生

<障害学生からのショートメッセージ>

(学生) 有志の障害学生から大学等の教職員に伝えたいメッセージ

(4) ディスカッション

話題提供者によるディスカッション

※ (1)~(3)のプログラムを先行配信し、視聴者からの質問や意見を受け付け、ディスカッションに反映する。

8. 問い合わせ先

独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係

電話:03-5520-6173 FAX:03-5520-6051

E-mail:tokubetsushien【@】jasso.go.jp

※ E-mailを送信する際は@の前後の【】をはずしたメールアドレスに送信してください。